

3類型	鉱工業品	通巻番号	6-22-002
地域資源名	川尻筆	認定日	平成23年2月2日
地域	広島県呉市	所管省庁	経済産業省

事業名：川尻筆の技術を活用した、画期的な扱い易さと書き易さを持つ「形態安定小筆」の開発、販売事業

会社名：株式会社坪川毛筆刷毛製作所

所在地：広島県呉市川尻町森2丁目10-1

連絡先：TEL：0823-87-2123
FAX：0823-87-6124

H P：http://www.geocities.jp/
tsukinourafudehonpo/

事業概要(新たな活用の視点)

現在流通している書用小筆は、水洗いにより穂先の根本まで崩れ劣化し、書き難くなることに加え、買い替え費用の負担増などが教育現場での課題となっていた。本事業で開発する商品は、特殊原毛を活用し、川尻筆の技術を用いることで、それらの問題を改善し、「優れた書き味」「卓越した使いやすさ」「優れた耐久性」をあわせ持つ「水洗いができる形態安定小筆」である。本事業では、本商品を全国や海外に向け販路開拓・拡大を目指す。



【ペンシル型のデザイン】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

本商品は、通常の小筆と比較して使い易さが大幅に改善されており、また、開発に当たっては地元大学の専門家の協力を得て、軸の部分についても金型から開発しているなど、オリジナル性の高い商品であり、競争力が高い上、競合他社による真似も難しい。

◆市場性

ターゲットとしては、学童向けの市場が中心となることを想定しており、授業で書道を受ける対象となる全国の小学校3年生～6年生までの学童数は約474万人である。さらに、全国の書道参加者は約750万人いると言われており十分な市場規模がある。今までの価格でしか訴求できなかった小筆とは異なり、「使いやすい」という特徴が備わったことから、市場性の高い商品である。

◆販路

販売先としては、学校教材向けの卸売業者や、全国の文具店、専門小売店などを想定。県内外の展示会や商談会を活用して販路開拓を進め、将来的には海外展開も視野に取り組む。



【通常の筆との穂先比較】

地域資源における関係事業者との連携

本商品は、財団法人くれ産業振興センターや地元の商工会などの支援を受けながら開発した商品である。また、軸部分などの部品調達においては、地元加工メーカーからの全面的な協力を得るなど連携を図っており、今後も更に連携を深めたいと考えている。



【豊富なカラーバリエーション】